

	チェック項目	アンケート結果の回答
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	両事業所とも、遊びや活動の目的に沿った環境を整備し、限られたスペースを有効に活用していく。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	R6.3月時点の職員について 保育士3名、中学・高校教諭4名、幼稚園教諭1名、認定心理士1名、心理学卒業生1名 両事業所ともすべての職員を有資格者で配置している。 全スタッフが一丸となって安心してご利用していただけるよう、安全面に最善の配慮をし、日々の療育に励んでまいります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	現在、王寺の階段付近の安全面の見直しを行っている最中で、業者と打ち合わせ中である。今後も両事業所共に設備の点検と療育環境の確認を行っていく。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、*1放課後等デイサービス計画が作成されているか	総合型の放デイとして、5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」に沿った療育を推し進めていくために、それぞれの領域を踏まえた月案・週案・日案(タイムスケジュール)を立てていく。また、日々の評価を個別支援計画に反映させながら一人ひとりに寄り添った支援を提供していく。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	今後もご利用時の様子や活動内容をラインにてお知らせをしていく予定。モニタリングだけでなく、保護者様からのご相談などは、来所、ライン、電話、送迎時など、その時々に応じた方法で連絡いただければどんなことにも柔軟に対応していく。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	今年度は11月に親睦会を開催し、大変好評をいただいた。今後も継続していく予定。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	引き続き体制を整え対応をしていく。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	引き続き配慮していく。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	今後もパネの森だよりを4月、10月に発行していく。個々の様子はラインでお知らせしているが事業所全体の様子をHPのブログで公開していくようにしている。今年度はなかなか更新できず停滞してしまっている。今後は定期的にお伝え出来るように体制を整えていく。また、支援プログラム(月間カレンダー)もHPで公開していく。
14 個人情報に十分注意しているか	常時配慮していくようにする。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	HPの会社概要の中の「報告書データ」に緊急時マニュアル・防犯マニュアルを公開している。また感染症対応マニュアルは新年度に向けて現在作成中であり完成次第同じところで公開する。避難訓練に関しては今年度も8月に水害、2月に地震を想定した避難訓練を実施した。今後も定期的に避難訓練を実施していく。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	ご自宅に代わる大切な居場所となるよう、お子様一人ひとりに寄り添いながらスタッフ全員精進してまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。